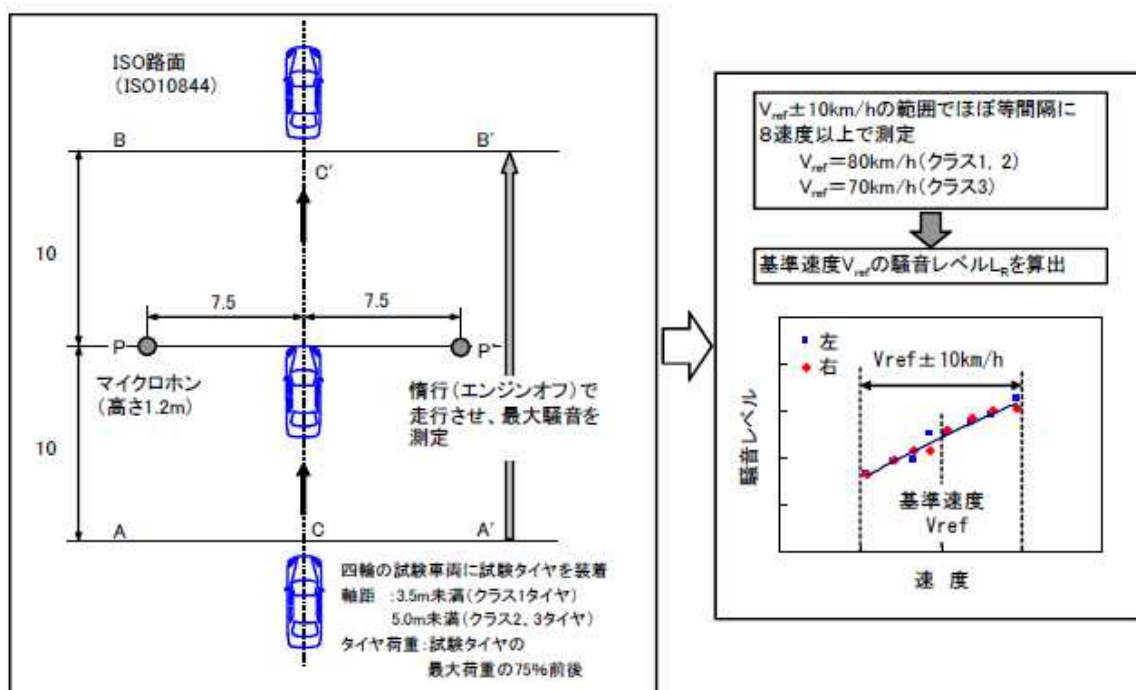


タイヤ騒音試験法

【試験概要】

試験自動車を騒音測定区間の十分前から走行させ、一定地点からエンジンを停止し、惰性走行させた時の騒音測定区間における最大騒音値を基準速度 (V_{ref}) $\pm 10\text{km/h}$ の範囲でほぼ等間隔に 8 速度以上で測定する。



※中央環境審議会騒音振動部会自動車単体騒音専門委員会「今後の自動車単体騒音低減対策のあり方について 第二次報告」より抜粋。詳細は以下の環境省ホームページを御覧ください。

<http://www.env.go.jp/council/08noise/y080-08/mat02.pdf>